

様式第3

特定施設の種類及び能力ごとの数
特 定 施 設 の 使 用 の 方 法

変更届出書

年 月 日

名古屋市長 様

届出者 郵便番号
住 所

名 称
代表者氏名

連絡責任者職氏名
電 話 ()

振動規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種類及び能力ごとの数の変更について次の
特 定 施 設 の 使 用 の 方 法
とお届け出ます。

工場又は事業場の名称				※ 整 理 番 号				
工場又は事業場の所在地				※ 受 理 年 月 日		年 月 日		
				※ 施 設 番 号				
				※ 審 査 結 果				
				※ 備 考				
特定施設の種類	型 式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変 更 前 (時・分)	変 更 後 (時・分)	変 更 前 (時・分)	変 更 後 (時・分)

備考 1 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であっても、振動規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。
2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分がある時はその記号並びに名称を記載すること。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。